

平成 25 年 2 月 13 日

平成 24 年度期中における

P E T ボトル再生処理事業者再選定について（概要）

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

P E T ボトル事業部

（1）販売、在庫などの状況と予想された事態

平成 24 年度のポリエステル市況が急落したことにより、再生フレーク販売価格の下落と再商品化製品の販売不振が発生し、そのため多くの再生処理事業者で再商品化製品および原料ベールの在庫が急増する事態となり、市町村からのベール引取り辞退などが多数の再生処理事業者で発生することが懸念された。

（2）アンケート調査の実施

上記の状況を注視する一方で、更に 7 月下旬に全登録事業者に対して前年度と今年度 4-6 月期の経営状況、販売状況などを把握する目的でアンケート調査を行い、集計・分析を行った。その結果でも、全事業者における再生 P E T フレーク価格の下落、販売状況の厳しさなどを確認することができた。

（3）軽減措置適用の主旨と必要性

不適正行為等に対する措置規程では（1）で予想された事態は全て当該年度登録取消し及び次年度以降最長 3 年間登録停止の措置となる。これをそのまま適用した場合、再生処理能力の減少を招き、次年度以降の円滑な再商品化業務遂行に支障をきたす恐れがある。また、十分な競争状態が保たれないことにもなる。ここで、引取辞退をした事業者を次年度以降登録停止とせず、辞退割合に応じて次年度の落札可能量削減の措置とすることで、十分な再商品化能力が残せる。また、計画的に辞退を申し出させて次の事業者を再選定することにより、市町村からの引取りを滞らせることなくスムーズに引継ぎをさせることができる。

（4）再選定の経緯と結果

- ・平成 24 年 8 月 31 日～9 月 7 日 希望する再生処理事業者から辞退受付
- ・平成 24 年 9 月 10 日～24 日 2 番札以降の再生処理事業者へ振替を実施
- ・平成 24 年 9 月 25 日～11 月 6 日 上記振替で決定しなかった保管施設を対象に指名競争入札を実施（辞退した事業者は対象外）

（5）再選定の落札単価

辞退した再生 処理事業者数	辞退対象 市町村数	辞退対象 保管施設数	辞退数量 （半年間） （トン）	期中振替分 落札単価（加重平均） （円／トン）
19	255	283	40,371	-3,599

以上